セッション(3) 製品・サービスの ライフサイクルを通じた 温室効果ガス排出量 算定・表示推進事業

パネルディスカッション



イベント(サービス)のバウンダリー設定

一般のライフサイクルの地に方

イベント質応時ライフサイクル図

ĺ

ĺ

i

1原材料調達

企画

(制作・手配するモノ)

原材料

準備が必要なプロセス (イベント当日までに)

(人)・搬入(モノ) 移動

(田田) (田温) 会場エネルギー使用 会場エネルギー使用

(人)・搬出輸送 廃棄・リサイクル 移動

5 廃棄・リサイクル

4 使用·維持管理

3 流通·販売

生産

2

チャレンジ部分:「製品」のバウンダリーの考え方が当てはまらない

HEARST fujingaho

ライフスタイルメディア



自分事化で 行動変容へ!

気候変動関連情報 CFP算定結果

親しみやす 情報発信 『ELLE Digital (エルデジタル)』にて本モデル事業につ

『ELLE Japon (エル・ジャポン)』4/26発売号と いて掲載予定

Copyright © 2024 by Boston Consulting Group. All rights reserved.

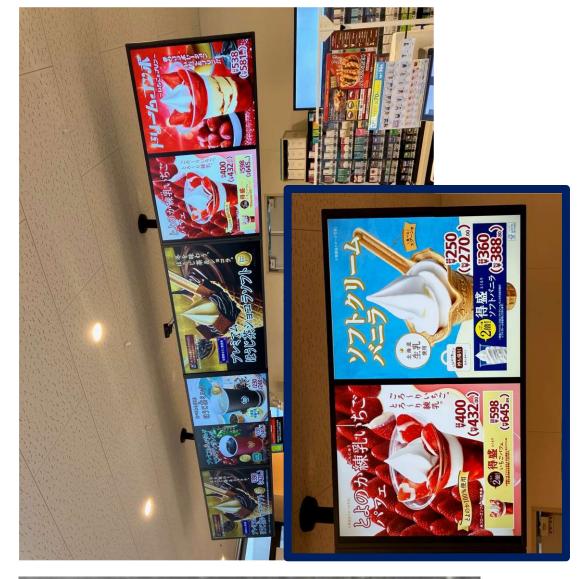
セッション(3) 製品・サービスの ライフサイクルを通じた 温室効果ガス排出量 算定・表示推進事業

パネルディスカッション

10 SEDW280 30

(部) スリーブ (左) メニューコルトン (右) イメージ











表示イメージ

リサイクルのお願い表記ページ

説明書内での行動訴求

付属説明書



顧客の行動でCO2排出量を どの程度削減できるかを追記。

役割を終えたHOTAMETは、

お客様のご協力により、 本製品をCO2排出量を更に 削減することが可能です。

-0.49kg-CO₂eq ダンボールや説明書を 分別廃棄した場合

HOTAMET

寿命/破損

ヘルメットをリサイクル した場合

-0.05kg-C0₂eq

客楼相談窓口:072-962-601



Copyright © 2024 by Boston Consulting Group. All rights reserved.

セッション(3) 製品・サービスの ライフサイクルを通じた 温室効果ガス排出量 算定・表示推進事業

パネルディスカッション

10 SEDW280 30

販売店 POP



マスメディア (広告)





特設ページ (算定報告書)

株式会社チョダホームページ内 公開時期 2024年3月末頃

CO2排出量の算定に関する5段階のプロセス

HD1506

HD1505

HD1504

プロセス

 $\|$ HYDRO-TECH



CFP(カーボンフットプリント)取り組み紹介動画

CFP 7.88 3.81 kg-C0₂eq 0.24 kg-C02eq 0.13 kg-C02eq kg-C02eq kg-C02eq 算定詳細日 3.41 kg-C02eq CFP 8.06 3.98 kg-C0₂eq 0.30 kg-C0zeq 可是批型工 3.41 kg-C0zeq 0.24 kg-C02eq 0.13 kg-C0zeq CFP 7.99 3.92 kg-C0₂eq 口果洪河其 3.40 kg-C0zeq 0.24 kg-C0zeq 0.13 kg-C0zeq 0.30 kg-C0zeq ※HD1504、HD1505、HD1506 全て 25.0cm で算定。※雑数処理により、数値の合計が 右干異なる場合があります。 工場から輸送し、 お客様に製品をお 買い上げいただく までの排出量 原材料調酬 原材料の製造 から関補までの 排出量 使用 お客様が製品を 使用・維持する 祭の排出量 麻棄・ リサイクル 製品が廃棄・リ サイクルされる までの排出量 原材料が生産 工場に届き、 製品が完成する までの排出量 排出総量

Chi<u>yoda Bussan</u> co,uzi

Copyright © 2024 by Boston Consulting Group. All rights reserved.

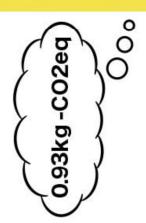
セッション(3) 製品・サービスの ライフサイクルを通じた 温室効果ガス排出量 算定・表示推進事業

パネルディスカッション

10 SEDW280 30

冷凍食品のカーボンフットプリントの算定を実施

冷凍食品のカーボンフットプリントの算定を実施





デル事業」の参加企業に選出されました。同モデル事業におけるCFP算定対象製品として、当社の主力製品である「白身 魚タルタルソース」を選定し、原材料調達から製品の使用・廃棄まで、一連のライフサイクルにおけるCFPを算定しまし 2023年8月に、当社は環境省が主催する「令和5年度製品・サービスのカーボンフットプリント(以下、CFP)に係るモ スカ産スケトウダラを用いて算定したCFPは0.93 kg-CO2eqで、一般的なスケトウダラを用いて算定するよりも、CFPを 約17%削減することができました。当社は今後、他の主力製品のCFP算定を進めていくとともに、環境に配慮した原材 た。本製品の特長として、環境に配慮したMSC漁業認証取得アラスカ産スケトウダラを原材料に使用しています。アラ 料を用いた食を積極的に提供し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでまいります。

G CFP算定報告書

サステナビリティ

トップメッセージ

中期経営計画「海といのちの未 来をつくる MNV 2024」

サステナビリティマネジメント

「環境価値」の創造

- 環境マネジメント
- 気候変動問題への対応
- 循環型社会実現への貢献
- 生物多様性と生態系の保全
- 海洋プラスチック問題への対応

社会価値」の創造

コーポレート・ガバナンス

ステークホルダーエンゲージメント